

資料 3

森吉山麓高原自然再生協議会設置要綱

(名称)

第1条 この自然再生協議会は、森吉山麓高原自然再生協議会（以下「協議会」と称する。）という。

(対象区域)

第2条 協議会で検討する自然再生の対象区域は、北秋田市森吉山麓高原1の秋田県有地とする。

(目的)

第3条 秋田県森吉山麓高原の対象区域の自然再生事業を推進するために、必要となる事項の協議を行うことを目的とする。

(所管事項)

第4条 協議会は、以下についての事務を行う。

- (1) 自然再生全体構想の作成
- (2) 自然再生事業の実施計画__の協議
- (3) 自然再生事業の実施に係る連絡調整
- (4) その他必要な事項

(委員)

第5条 協議会の委員は、次に掲げる委員をもって構成する。

- (1) 自然再生事業又は当該自然再生事業に関する活動に参加しようとする者
 - (2) 地域の自然環境に関する専門的知識を有する者
 - (3) 関係地方公共団体の職員
 - (4) 関係行政機関の職員
- 2 委員の任期は、委員に就任する日の属する自然再生事業の実施計画の計画期間とする。

(辞任及び解任)

- 第6条 任期中に委員を辞任しようとする者は、第11条に規定する事務局に書面をもって届け出なければならない。
- 2 協議会は、委員が委員たるにふさわしくない非行を行うなど協議会の運営に著しい支障をきたす場合には、協議会の合意により委員を解任することができる。

(会長及び副会長)

第7条 協議会に会長及び副会長を各1名置き、委員の互選によりこれを定める。

- 2 会長は協議会を代表し、会務を総括する。
- 3 副会長は会長を補佐し、必要に応じ会長の職務を代理する。

(協議会の会議)

第8条 協議会の会議は、会長が招集する。

- 2 協議会の会議の議長は、会長がこれにあたる。
- 3 会長は、意見を聴取することを必要と認める場合、協議会の会議に委員以外の者の出席を要請することができる。

(小委員会)

第9条 協議会は、小委員会を置くことができる。

- 2 協議会委員は、小委員会に所属することができる。
- 3 小委員会の委員長及び副委員長は、小委員会構成委員の互選により選出する。
- 4 小委員会は、委員長の招集により開催される。
- 5 小委員会の会議の議長は、委員長がこれにあたることとし、必要に応じて副委員長が職務を代理する。
- 6 委員長は、意見を聴取することを必要と認める場合、小委員会の会議に委員以外の者の出席を要請することができる。
- 7 小委員会は、協議会から付託される事項について協議し、協議概要を協議会の会議に報告する。

(公開)

第10条 協議会の会議は、希少種、個人情報その他の非公開情報を取り扱う場合又は当該会議を公開することにより、公正かつ円滑な議事運営に著しい支障が生じることが明らかな場合を除き、公開する。

2 会議の開催にあたっては、開催の日時及び場所、議題及び傍聴手続についてあらかじめ広く周知することに努めるものとする。ただし、会議を緊急に開催する必要があるときは、この限りではない。

3 会議を非公開とするときは、第1項の基準に基づき、協議会の会長（小委員会を開催する場合にあつては委員長）が、当該会議に諮って行うものとする。

4 協議会及び小委員会の議事結果は、要旨をとりまとめて議事要旨とし、県のホームページに掲載する。

(事務局)

第11条 協議会の会務を処理するために事務局を設ける。

2 事務局は秋田県農林水産部森林環境保全課及び秋田県生活環境部自然保護課とする。

(事務局の所掌事務)

第12条 事務局は、次に掲げる事務を行う。

- (1) 協議会の会議の事務に関する事項
- (2) 協議会の会議の議事録の作成及び公開に関する事項
- (3) その他協議会が付託する事項

(運営細則)

第13条 この要綱に定めることのほか、協議会の運営に関して必要な事項は、協議会の同意を経て、会長が別に定める。

(要綱改正)

第14条 この要綱は、協議会の委員の発議により、協議会の合意を得て改正することができる。

(附則)

この要綱は平成17年7月19日から適用する。

(附則)

この要綱は平成18年4月1日から適用する。

(附則)

この要綱は平成19年4月1日から適用する。

(附則)

この要綱は平成23年4月1日から適用する。

(附則)

この要綱は平成28年4月1日から適用する。

(附則)

この要綱は令和3年3月24日から適用する。

(附則)

この要綱は、令和8年4月1日から施行する。